
Memory Days ~ことの始まり~

棗蛙彌

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Memory Days ～ことの始まり～

【Nコード】

N8980A

【作者名】

棗蛙彌

【あらすじ】

主人公である風杏は、明るく元気な男まさりな子ですが、彼女の裏は恋多き乙女なのです。彼女が恋する度にやっかいな友達関係…偶然ともいえぬ敵が…それでも、恋してしまう彼女を見守ってください！！

思い出の日々…この言葉を聞くと中1の出来事カラ始まります

凧杏〓 なぎあん

相沢亜美〓 あいざわあみ

伊勢まき〓 いせまき

早実傑〓 はやみすぐる

『あーと…ん…とねえ…まあ俺はお前の事好きだから』

私、杏は中学の近くの図書館で私は、傑に告られてしまった…

傑は、同じ小学校出身で私の友人、亜美の好きな人でもあった。。
少々とまどったが

『うん…恥ずかしいけど、うちも好きだよ…』

と、OKサインを出してしまった。それから、学校帰りはいつも一緒に帰って

同級生にも噂が広まった…そんな時の昼休み

『杏ちゃん。ちょっといい??』

まきから呼び出しをうけた。まきは、亜美の友人であった。
嫌な予感はしたが、行ってみた…

やっぱり…

行った先には、亜美がいた…

『あのね』 とまきは切り出した

『杏ちゃんと、僕が付き合ってるって本当なの？？』

『うん…』

と答えるしかなかった

『亜美が僕のこと好きなの知ってるよね…』

それはもちろん。亜美の相談は受けてたし、自分自身も僕が自分の事…

でも、告ったのは向こうだし、攻められる理由などないと、私は思

い、話をつづけた

『やっぱ、傑は杏ちゃんだったんだよ。うち、もうやめるから気にしないでね。呼び出しちゃ ってゴメンね』

『亜美これでいいの?』

と、まきが言ったが亜美は黙って教室に戻ってしまった。

それから、私と亜美・まきの親友関係は崩れ去って、いつのまにか対立していた…

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8980a/>

Memory Days ～ことの始まり～

2010年11月9日17時12分発行